

# 令和元年度 中央区立久松小学校 自己評価報告書

中央区立久松小学校 住所 東京都中央区日本橋久松町7-2  
校長 植村洋司 児童数 703人 学級数 21 教職員数 28名(45名)

教育目標 「強 く」「正 し く」「豊 か に」  
○心身ともに健康で、自律と自立のための強い意志と向上心を持ち、自らよりよい成長を目指す。  
○ものごとを正しく見つけ、正しい判断と行動のできる主体性を身に付ける。  
○豊かな心情や創造性を高め、互いに、0尊重し合い、思いやりの心を持ち、共生社会の担い手となる。

## 1 令和元年度の重点の達成状況及び取り組み状況

### 豊かな心と健やかな体の育成

(主体性・関わる力・健康・体力・主体的・対話的で深い学びの育成)

重点目標1 「豊かな心と健やかな体の育成」・・・知・徳・体のバランスと調和を重視し、  
自立・協働・創造 特に豊かな心と健やかな体を育てる。

評価項目 (1) 違いを認め、互いに尊重し合い学び合う集団づくりを通し温かい人間関係を育む。  
(2) 自らの健康・体力についての関心を高め自己管理能力を育成する。

評価指標 (1) 小集団活動の推進 学び合いの重視 異年齢活動・交流活動の推進  
久松しぐさ 特別支援教室「スマイル」の指導の一層の充実  
(2) 基本的生活習慣の定着 異年齢活動、交流活動での人間関係づくり  
「久松しぐさ」によるルールやマナーの尊重 「返事・あいさつ・ありがとう」の徹底  
(3) マイスクールスポーツの充実 体育、保健学習、食育の充実 健康教育  
ロング放課後の確保

すべての指標について9割以上の達成率であった。

#### (1) 深い学びの推進

- ・すべての学級において、ねらいに応じた言語活動の充実と小集団活動を推進し、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を追究した。
- ・互いに認め合いながら思考を深め、考えを豊かに表現する姿が見られた。
- ・課題について自らの考えをもち、伝え合いを通して、多様なものの見方・考え方に触れ、課題を追究する姿が見られた。
- ・特別支援教室「スマイル」においては特性に応じた指導を充実させ、一人一人の成長が見られた。

#### (2) 温かい人間関係の醸成

- ・全教育活動において、児童一人一人が互いを尊重し学び合うことができる温かい集団づくりを目指し、他者との関係を適切にもつことができる児童の育成に努めた。
- ・年間を通じた、全校縦割り活動などの「異年齢活動」、児童相互の挨拶の実践「あいさつ当番」、思いやりを行動で表現する「久松しぐさ」等の取組、さらには、幼稚園や保育園との交流も活発に行い、コミュニケーション力や温かい人間関係を育む力を育成することができた。

#### (3) 健康・体力の自己管理能力の育成

- ・年間を通して、休み時間、放課後遊び、縦割り遊びなどで、校庭・アリーナ・屋上などを活用し、遊ぶ時間と場所を確保できた。
- ・マイスクールスポーツ「なわとび」「水泳」においては指導を継続し、さらに、健康教育、食育の充実等を通して、豊かな心と健やかな体を育成するとともに、自らの健康・体力に関心をもたせることができた。

## 重点目標2 「年間を通じた教育課程の充実」

- 評価項目
- (1) 「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」を核とした資質・能力の育成を目指した教育課程の編成
  - (2) 教員の授業力向上
  - (3) 開かれた学校づくりの推進

- 評価指標
- (1) 全体計画の改善・充実 重点化と年間指導計画の改善  
特色ある教育活動の充実 ゆとりある授業時間数確保  
オリンピック・パラリンピック教育の充実
  - (2) 分かる授業の実践 認め合い励まし合える小集団活動  
特に、特別の教科 道徳、英語科・英語活動、理数系の充実
  - (3) 「久松すくすくプラン」に基づいた家庭との連携  
近隣保育園、幼稚園、中学校との交流機会の確保  
学校公開やホームページ等を通しての適切で細やかな情報発信

すべての指標について9割以上の達成率であった。

- (1) 教育課程の編成
  - ・行事ごとの評価を行い、その結果を活用して次年度の計画を立てている。今年度の実践を踏まえ、新学習指導要領に対応した指導の重点化、全体計画・年間指導計画の改善・充実を図ることができた。
  - ・プラスバンド、一人一鉢、保幼小連携、ICT教育など本校の特色ある教育活動を充実させることができた。
  - ・オリンピック・パラリンピック教育アワード校として、「豊かな国際感覚」の醸成に向けて、アスリートやコロンビア大使を招きお話を聞いたり実技体験をしたりする機会をもつことができた。海外の文化や日本の文化に直接触れ多様性を尊重する態度を育成するとともに、夢に向かって努力する大切さも伝えることができた。
- (2) 教員の授業力の向上
  - ・校内研究の充実、一部教科担任制、交換授業等により小集団活動を活用した学び合いのある授業、分かる授業づくりを追究した。
  - ・新学習指導要領に向けて、道徳や外国語科、外国語活動の充実に取り組んだ。考え議論する道徳を意識した授業を行うことができた。
  - ・理数系・体力向上・道徳や外国語科、外国語活動に関する活動を中心に計画的指導の成果が出ている。
- (3) 「久松すくすくプラン」に基づいた地域・家庭との連携
  - ・近隣保育園、幼稚園、中学校との充実した交流活動を行うことができた。
  - ・土曜学校公開、水泳授業参観、英語授業参観、行事の公開やホームページで教育活動の情報発信を充実させ広く保護者や地域と連携した教育活動を行うことができた。

## 2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

家庭・地域社会  
多様な関係機関  
との関係づくり

- ・どの学年も、地域の商店や施設に出かけたり、地域の人材に協力を得たりして、地域の人々と関わりながら発達段階に応じた充実した学びが実現できた。また、地域と学校が連携して児童を育成することができた。
- ・年間5回の土曜授業公開、水泳授業公開、英語授業公開においては、たくさんの保護者や地域の方、入学希望者に授業を公開し、地域や保護者と連携した教育を行うことができた。
- ・毎日ホームページで日常の授業や行事等の取組を発信することができた。
- ・学校行事への地域の方への招待、地域行事への参加を積極的に行うことができた。

### 3 今後の改善方策

[1] 主体的に思考を深め、互いの考えを豊かに表現し、共有し合う、深い学びの推進

- ・自ら課題を解決し実行できる力を育む教育の推進
- ・小集団活動の充実
- ・自己解決と学び合いのある授業の充実
- ・分かる授業の実践
- ・校内研究、研究実践報告会、一部教科担任制、交換授業等による授業研究の充実
- ・特別の教科 道徳を中心とした、各教科、総合的な学習の時間、特別活動の充実
- ・少人数指導、朝学習や放課後の時間を活用した補習、夏季補習等における基礎的・基本的な内容の確実な定着

[2] 温かい人間関係を育む教育の推進

- ・基本的な生活習慣の定着
- ・異年齢活動、幼稚園・保育園との交流活動の充実
- ・年間を通じた「久松しぐさ」の推進と定着
- ・心のこもった返事・あいさつ・ありがとう、言葉遣い
- ・宿泊・遠足等行事、勤労感謝の会、地域ボランティア、水泳サポーターなどを通じた体験活動の充実、  
登校班での1年生サポーター
- ・登下校時、授業、朝会や集会でのあいさつと朝会、集会での5分前集合
- ・環境教育の充実、校内外の環境美化による栽培・奉仕活動
- ・久松すくすくプラン(発達の段階を踏まえた到達目標)の共有と徹底

[3] 健康と体力向上についての自己管理能力の育成

- ・体育の授業の充実
- ・マイスクールスポーツ「なわとび」「水泳」への取組
- ・投げる運動、跳ぶ運動の充実
- ・水泳サポート教室、マット・跳び箱サポート教室の取組
- ・食育、保健学習の充実
- ・朝遊び、中遊び、昼遊び、ロング放課後遊び等、遊びの時間と場所の確保・充実
- ・オリンピック・パラリンピック教育等の推進
- ・トップアスリート等による講演会・スポーツ教室の実施